

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)gm天王1丁目 新築工事	階数	地上9F
建設地	大阪府茨木市天王一丁目	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域,準防火地域	平均居住人員	83 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,集合住宅,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年1月 予定	評価の実施日	2021年12月2日
敷地面積	983 m ²	作成者	三好 星空
建築面積	349 m ²	確認日	2021年12月2日
延床面積	2,487 m ²	確認者	定森 淳一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	98%
③上記+②以外の	98%
④上記+	98%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
再生利用が可能な資源を多く採用し環境に配慮	特になし	
Q1 室内環境 室に適した建具や建材、照明器具を採用し音環境、光・視環境、空気質環境に配慮	Q2 サービス性能 天井高を広く確保し、Gbitクラスの「ロード・バンド」が利用可能な環境を整備する事で機能性に配慮	Q3 室外環境(敷地内) 緑地を計画し緑の確保や緑の質に配慮
LR1 エネルギー 等級3/BEI=0.97	LR2 資源・マテリアル 省水型便器、節水コック等の節水器具を採用/グリーン購入法における特定調達品目やEコマース商品を採用し非再生性資源の削減に配慮/解体時に容易に分別可能な工法や再利用可能なユニット部材の採用	LR3 敷地外環境 駐輪場や駐車場、複数出入口を確保し周辺道路の渋滞緩和に配慮

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

R3-0092

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)gm天王1丁目 新築工事
	建設地	大阪府茨木市天王一丁目
	用途/区分	集合住宅 物販店

【評価結果】	CASBEE 総合評価		B+																
①	CO2削減		3																
②	みどり・ヒート アイランド対策		3																
③	建物の断熱性		3																
④	エネルギー削減		3																
⑤	自然エネルギー直接利用		—																
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	<table border="1"> <tr> <td>太陽光発電</td> <td>—</td> <td>風力</td> <td>—</td> <td>地熱</td> <td>—</td> <td></td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>太陽熱利用</td> <td>—</td> <td>水力</td> <td>—</td> <td>バイオマス</td> <td>—</td> <td></td> <td>—</td> </tr> </table>	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		—	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		—	
太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		—												
太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		—												

	エネルギー消費量の報告	対象外
--	-------------	-----

【評価項目】			
項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.0	3
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.0	3
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.1	3
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	2.0	—
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	-

【その他】		
	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		